

地域情報紙



春の火災予防運動

春の火災予防運動が3月1日～7日の期間で行われました。

春の火災予防運動の一環として、3月5日、荏原消防署戸越出張所の河合副所長と二葉中央町会婦人部の皆さんがたすきを肩に地域を巡回。啓発グッズを配って火の用心をPRしました。



火の用心・夜警の巡回



豊町二丁目親和会では12月28日から年2月28日までの長い期間にわたって、火の用心・夜警の巡回が行われました。

実施日数は35日間。延べ147人が参加し、うち14人の小学生が参加しました。

本年度は土曜日を子ども（小学生）主体とした巡回日として実施しました。初めての試みでしたが、防犯パトロールの

ベスト（LED警告ランプ付）を着て“火の用心”と大きな声で元気よく巡回しました。

巡回には保護者と町会の役員が同行し、安全に楽しく行われました。町会内を巡回していると、子どもたちの声を聞いて、家から出て応援をしてくれる子どもの姿も見られました。来年は子どもの参加がもっと増えるのではないかと楽しみにしています。



杜松ホーム避難所開設訓練

3月8日、杜松ホームを避難所とする豊町4丁目・豊町5丁目・二葉中央・二葉3丁目町会が合同となって、避難所開設訓練を行いました。この日はあいにくの雨でしたが、町会員およそ200人が参加し、知識を深めました。

この日はまず、校庭への避難誘導訓練・受付訓練を実施。町会役員の整理誘導に従い、混乱なく避難できました。



他にも各部の役員や防災課・杜松ホームの誘導のもと、避難スペース見学・防災設備見学・仮設トイレ組立訓練・給水用スタンドパイプ組立訓練を実施。ひとつひとつの説明にしっかり耳を傾け、町会員同士で意見交換をする姿が各所で見られました。

唐澤議長は「3.11を前にこのような訓練をするのは非常に意義深い事です。新しい避難所について知ることができ、良い訓練になったのではないのでしょうか」と話しました。

高年者懇談会(雅楽)

2月26日に、荏原第五区民集会所で高年者懇談会が行われました。

高年者懇談会は、ひとりぐらしをしている高年者の介護予防と健康および生きがいの充実を目的として、民生委員の皆さんが企画・運営をします。



今回は31人が参加し、下神明天祖神社を拠点として活動する雅楽道友会の皆さんが雅楽演奏と舞を披露してくださいました。

雅楽道友会の皆さんが、打楽器と管楽器の演奏と、舞を披露。雅楽の歴史や言葉などを説明していただきました。参加者の方は、楽しそうに拍手を送っていました。

